

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 7 部門第 3 区分
【発行日】 令和 5 年 5 月 23 日 (2023.5.23)

【公開番号】 特開 2021-180414 (P2021-180414A)
【公開日】 令和 3 年 11 月 18 日 (2021.11.18)
【年通号数】 公開・登録公報 2021-056
【出願番号】 特願 2020-85058 (P2020-85058)
【国際特許分類】

H 0 4 N 1/00 (2006.01)
B 4 1 J 29/42 (2006.01)
G 0 6 F 3/0484 (2022.01)

【F I】

H 0 4 N 1/00 3 5 0
B 4 1 J 29/42 F
G 0 6 F 3/0484

【手続補正書】

【提出日】 令和 5 年 5 月 11 日 (2023.5.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のアプリを有する画像処理装置であって、

前記複数のアプリの夫々を実行するためのアプリボタンを複数ページに分けてアプリ選択画面に表示し、ユーザによるページ切替操作に基づいて前記アプリ選択画面のページを切り替える画面制御手段と、

前記アプリボタンの少なくとも 1 つを優先表示する条件であるボタン優先事象に基づいて、前記アプリボタンの表示順を変更する変更手段とを備え、

前記画面制御手段は、

前記ページ切替操作がされず、かつ前記ボタン優先事象が発生した場合、前記変更された表示順に基づいて前記アプリ選択画面の前記アプリボタンを並び替え、

前記ページ切替操作がされ、かつ前記ボタン優先事象が発生した場合、前記アプリ選択画面を、前記アプリボタンを並び替えることなく維持することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

スキャナと、前記ボタン優先事象を検知する検知手段と、を更に備え、

前記検知手段は、前記スキャナに原稿が置かれたことを、前記ボタン優先事象として検知し、

前記変更手段は、前記ボタン優先事象が前記検知手段によって検知された場合、前記アプリボタンのうち原稿読み込みを行う機能を実行するためのアプリボタンが上位になるように前記表示順を設定することを特徴とする請求項 1 記載の画像処理装置。

【請求項 3】

プリンタと、前記ボタン優先事象を検知する検知手段と、を更に備え

前記検知手段は、前記プリンタによるプリント処理が未実行である未プリントジョブがあることを、前記ボタン優先事象として検知し、

前記変更手段は、前記ボタン優先事象が前記検知手段によって検知された場合、前記ア

10

20

30

40

50

プリボタンのうち前記未プリントジョブをプリント出力する機能を実行するためのアプリボタンが上位になるように前記表示順を設定することを特徴とする請求項 1 記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記ボタン優先事象を前記アプリボタン毎に管理するテーブルを備えることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記画面制御手段が、変更された表示順序に従って前記アプリ選択画面の前記アプリボタンを並べ替える場合に、前記アプリボタンの並び順を元に戻すためのボタンを表示することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

10

【請求項 6】

前記変更手段は、前記画像処理装置の状態に基づいて前記アプリボタンの表示順序を変更することを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 7】

前記変更手段は、前記アプリボタンの少なくとも 1 つを優先表示する条件であるボタン優先事象を検知する検知手段をさらに備え、

前記検知手段により前記ボタン優先事象が検知された場合、前記アプリボタンの表示順を変更することを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 8】

前記画面制御手段は、

前記ページ切替操作がされず、かつ前記ボタン優先事象が検知された場合、前記変更された表示順に基づいて前記アプリ選択画面の前記アプリボタンを並び替え、

前記ページ切替操作がされ、かつ前記ボタン優先事象が検知された場合、前記アプリ選択画面を、前記アプリボタンを並び替えることなく維持することを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

20

【請求項 9】

複数のアプリを有する画像処理装置の制御方法であって、

前記複数のアプリの夫々を実行するためのアプリボタンを複数ページに分けてアプリ選択画面に表示し、ユーザによるページ切替操作に基づいて前記アプリ選択画面のページを切り替える画面制御ステップと、

前記アプリボタンの少なくとも 1 つを優先表示する条件であるボタン優先事象に基づいて、前記アプリボタンの表示順を変更する変更ステップとを備え、

前記画面制御ステップにおいて、

前記ページ切替操作がされず、かつ前記ボタン優先事象が発生した場合、前記変更された表示順に基づいて前記アプリ選択画面の前記アプリボタンが並び替えられ、

前記ページ切替操作がされ、かつ前記ボタン優先事象が発生した場合、前記アプリ選択画面は、前記アプリボタンが並び替えられずに維持されることを特徴とする制御方法。

30

【請求項 10】

コンピュータを、請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載された画像処理装置の各手段として機能させるためのプログラム。

40

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明の請求項 1 に係る画像処理装置は、複数のアプリを有する画像処理装置であって、前記複数のアプリの夫々を実行するためのアプリボタンを複数ページに分けてアプリ選択画面に表示し、ユーザによるページ切替操作に基づいて前記アプリ選択画面のページを切り替える画面制御手段と、前記アプリボタンの少なくとも 1 つを優先表示する条件であ

50

るボタン優先事象に基づいて、前記アプリボタンの表示順を変更する変更手段とを備え、前記画面制御手段は、前記ページ切替操作がされず、かつ前記ボタン優先事象が発生した場合、前記変更された表示順に基づいて前記アプリ選択画面の前記アプリボタンを並び替え、前記ページ切替操作がされ、かつ前記ボタン優先事象が発生した場合、前記アプリ選択画面を、前記アプリボタンを並び替えることなく維持することを特徴とする。

10

20

30

40

50